

国営施設応急対策事業 「鬼怒川南部地区」の概要



関東農政局栃木南部農業水利事業所
鬼怒川南部支所

1. 本事業の必要性・緊急性及び目的

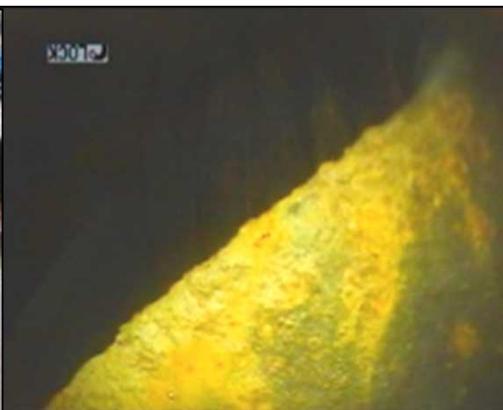
本地区の基幹的な農業水利施設は、国営かんがい排水事業「鬼怒川南部地区」（昭和40～50年度）により造成されましたが、その後約50年が経過し、施設の老朽化等が進んでいます。

揚水機場においては、不測の事態により電動機が故障しポンプが1台停止、また送水路及び用水路においては、老朽化に伴う継手部からの漏水や、地下水位の上昇に起因する水路の浮上等により機能の低下が生じています。

このため、本事業ではこれらの施設機能を保全するための整備を行うことにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理の費用と労力の低減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものです。

施設の現状

【揚水機場】

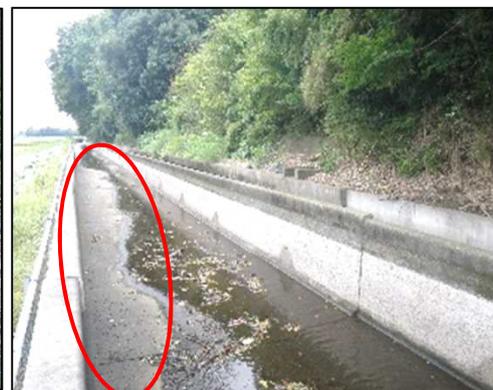


ポンプの故障
ふなだま
(船玉機場)

羽根車の腐食
(船玉機場)

送水路の継手部から
かし
の漏水 (川岸機場)

【幹線水路】



底版が割れて水路が傾いている

水路の片側が浮上し傾いている

ゲート操作部が損傷している

2. 事業の内容

事業名	国営施設応急対策事業		
地区名	鬼怒川南部地区		
関係市町	茨城県古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、 坂東市、結城郡八千代町 栃木県小山市、真岡市		
事業工期	令和2～10年度（予定）		
受益面積	8,805ha		
総事業費	5,500百万円		
主要工事	揚水機場（改修）	2箇所	
	用水路（改修）	3.5km	
	ゲート設備（改修）	31箇所	



鬼怒川南部土地改良区連合総会

主要工事の内容

【船玉揚水機場】

改修箇所	改修工事内容		備考
	構造	数量	
ポンプ設備	高揚程立軸斜流ポンプ φ700×240kw	3台	
吸水槽	鉄筋コンクリート構造	1箇所	
吐水槽	鉄筋コンクリート構造	1箇所	
機场上屋	鉄筋コンクリート構造	1棟	
附帯施設	送水路 HPφ1200 L=0.7km, HPφ1350 L=0.7km、電気設備、その他附帯設備	一式	

【川岸揚水機場】

改修箇所	改修工事内容		備考
	構造	数量	
附帯施設	送水路 HPφ1350, L=2.9km	一式	

【幹線水路】

水路	改修工事内容		備考
	構造	数量	
導水幹線水路	開水路	0.9km	
左岸幹線水路	開水路	1.5km	
右岸幹線水路	開水路	0.8km	
黒子幹線水路	開水路	0.3km	

